

2008年度  
算数  
(その1)

受験番号	
氏名	

① 次の計算をしなさい。

$$6 - \frac{121}{13} \div \left\{ 39.2 - \frac{189}{4} \times \left( \frac{2}{3} - \frac{1}{5} \right) \div 0.7 \right\} \times 4.9$$

(2) Bの濃さは何%ですか。

答  %

答

(3) Cの濃さは何%ですか。

② 3種類の食塩水A, B, Cがそれぞれ 60g, 120g, 100g あります。

Aの濃さは3%です。このとき次のようになります。

- ① A 20gとB 30gをまぜあわせると、Cと同じ濃さの食塩水ができます。
- ② A, B, C すべてまぜあわせた食塩水Dの濃さは7.5%になります。

次の問い合わせに答えなさい。ただし、食塩水の濃さとは、食塩水の重さに対する食塩の重さの割合のことです。

(1) Dに含まれる食塩は何gですか。

答  %

答  g

整理番号

小計

受験番号	
氏名	

3 A駅とB駅の間にC駅があります。ある列車XはA駅を23時10分に発車し、途中のC駅に翌日2時10分につきます。20分停車した後、C駅を2時30分に発車して、B駅に6時10分に着きます。列車は一定の速さで走るものとして、次の問いに答えなさい。

(1) この列車の時速は、A駅とB駅の距離を、かかった7時間で割った値より、1時間あたり2.675 km大きくなりました。A駅とB駅の距離は何kmですか。

答

答   km

4 次の□にたし算の記号+か、かけ算の記号×のいずれかを入れて計算します。次の問いに答えなさい。

(1)  $1\Box 2\Box 3\Box 4$  を計算したとき、それぞれの計算結果を小さい順に答えなさい。ただし、計算結果が同じときは1回だけ書きなさい。

答

(2) 次の式の□に当てはまる+、×の入れ方を2通り答えなさい。+、×の記号はていねいに書きなさい。

$$1\Box 2\Box 3\Box 4\Box 5 = 2\Box 3\Box 4\Box 5\Box 6$$

(2) 列車Xと同じ時速の列車YがB駅からA駅に向けて22時10分に発車しました。しかし、途中で故障したため、10分間停車しました。運転を再開した後は80%の速さでしか走れなかつたため、C駅には翌日2時30分に着きました。列車Yが故障した地点はB駅から何kmのところですか。

答

答

$$1\Box 2\Box 3\Box 4\Box 5 = 2\Box 3\Box 4\Box 5\Box 6$$

答

$$1\Box 2\Box 3\Box 4\Box 5 = 2\Box 3\Box 4\Box 5\Box 6$$

答   km

整理番号

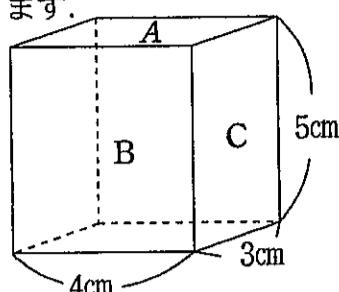
答

小計

答

受験番号	
氏名	

- 5 たて3cm、横4cm、高さ5cmの直方体があります。この直方体の面のうち、2辺の長さが3cmと4cmの長方形の面を面A、4cmと5cmの長方形の面を面B、5cmと3cmの長方形の面を面Cとします。次の問いに答えなさい。



- (1) この直方体を面A、面B、面Cに平行な面で、それぞれ1回、1回、2回切って、小さな直方体をつくります。

① 小さな直方体は何個できますか。

答  個

- ② これらの小さな直方体の表面積の合計を求めなさい。ただし、直方体の表面積とは、その直方体のすべての面の面積の和のことです。

答  cm<sup>2</sup>

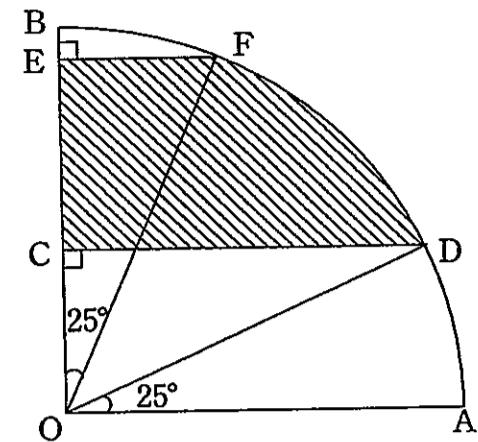
- (2) この直方体を面A、面B、面Cに平行な面でそれぞれア回、イ回、ウ回切ったところ、小さな直方体が90個でき、これらの直方体の表面積の合計は462cm<sup>2</sup>でした。

ア、イ、ウに当てはまる数を答えなさい。

答 ア、イ、ウ

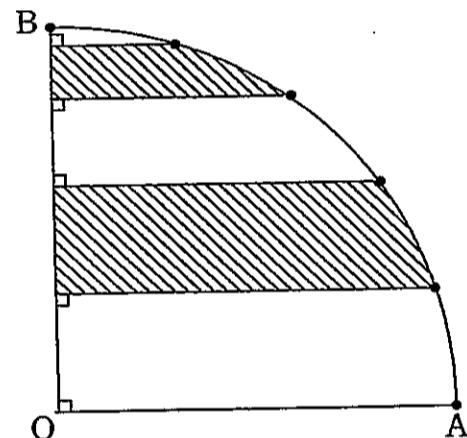
- 6 円の $\frac{1}{4}$ の部分の図形OABがあります。次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図において、斜線部分の面積と図形OABの面積の比を求めなさい。ただし、直線OA、CD、EFは平行です。



答 (斜線部分):(図形OAB)= :

- (2) 右の図のように図形OABの弧AB(曲線の部分)を5等分した各点からOAに平行な直線を引きました。OAを5cmとしたとき、2つの斜線部分の面積の和を求めなさい。




答  cm<sup>2</sup>

整理番号

小計